

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23	コロナ渦で、家族との面会・外出等の制限で、本人の思いが色々ある中で、家族間の関係性の維持や継続が困難になっており、各利用者の精神状態やADLの低下も窺われている。又、職員も必要以外の関わりやマスク着用で表情を伝える事が難しくなっている為、コミュニケーションにも支障が出ている。	コロナ渦で家族とのコミュニケーションを取り、精神状態の安定とADL維持・向上で健康状態の維持に向けた対応をする。	家族とのコミュニケーションとして、日々の生活を記した状態(精神・ADL)を分かりやすくした説明文を送付し、家族の方に安心して頂く、その上で面会をされる際は、玄関等での換気に十分配慮した中で、2メートル以上の距離を保ち、短時間でも面会できる環境を整備する。ADL維持・向上で向けたりハビリ体操やレクリエーションを実施し、生活にメリハリを作る事と体調面を管理し、健康状態の維持向上を実施する。	3ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。